

予 算 要 求 資 料

令和3年度3月補正予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 **新**高齢者施設換気対策強化事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 事業者指導係 電話番号：058-272-1111 (内 2600)

E-mail: c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 52,900千円 (現計予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	52,900	0	0	0	0	0	0	0	52,900
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

介護施設においては、新型コロナウイルスの感染再拡大に備え、大勢の利用者が集まる箇所での換気を徹底することから、換気を実施するにあたって必要な支援を行う必要がある。

(2) 事業内容

介護施設において効果的な換気のタイミングが把握できるよう、二酸化炭素濃度測定器 (CO₂センサー) を購入し、施設へ配布する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
消耗品費	52,900	県においてCO2センサーを購入し、高齢者施設に配布
合計	52,900	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策本部から、令和3年12月22日付けでオミクロン株の感染流行に備えた点検・強化の事務連絡があった。

(2) 事業主体及びその妥当性

実施主体：県

「オール岐阜」の下、冬期における福祉施設の換気対策を至急強化する必要があるため、県が主体となって事業を行う。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・令和4年2月10日までに、県においてCO2センサーを購入し、高齢者施設に配布する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
事業所数	0 (R3)	-	-	0 (R2)	2,300 (R3)	0%
						%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	